



屋食風景 (ザ・フィッシュ) 隣接したレストラン「ザ・フィッシュ」で昼食の後、太平洋側の千倉町の「道の駅ちくら」へ移動し海産物や

保田小学校「廃校になった小学校を現役当時のイメージを残して宿泊可能な道の駅に改装、体育館は近隣農家が作った野菜や菓



道の駅 保田小学校 (宿泊室)



いちご狩り 日帰りバスツアー

2月9日(日)、8時、自治会員78名を乗せたバス2台は自治会館前を出発しました。

アクアラインを通り房総半島を南下、「道の駅

野菜の買物や近隣の花畑で花摘みを楽しみました。

最後に館山市内へ移動し、一番の目的である「いちご狩り」が始まりました。皆さん練乳入りの器を持ち苺を取っては食べていました。



いちご狩り

列によって種類の異なるのに気づき「これは甘い」「これは実がしっかりしてる」などワイワイと大騒ぎになりました。60個以上食べた人も！

帰途は金谷から東京湾フェリーに乘船し、久里浜からは横浜横須賀道路経由で18時過ぎ自治会館前に到着しました。



金谷港をあとにして

な か て は ら

第70号

発行 仲手原自治会



令和7年度自治会役員

築地美恵子 (総務部長) 久保寺 功 (防災・防犯部長) 柚木 勇 (監査役) 押尾泰典 (広報部長) 岡田二郎 (監査役) 道林孝司 (事務部長) 森本寿喜 (会計副部長) 安本尚豊 (青年部部長) 阿部ふさな (防災部長) 和田恵美子 (厚生部長) 堀内由理 (会計部長) 斉藤眞幾男 (会長) 村野明美 (副会長) 宮田 守 (業務部長)

5月18日(日)14時より自治会館において一般会員17名、役員14名の参加をもって自治会定期総会が開催されました。全ての議案は満場一致をもって



可決されました。各議決内容および令和7年度の役員・委員・班長の詳細に関しては5月初旬配布しました「令和7年度仲手原自治会定期総会議案書」を参照してください。

令和7年度																				
班 長																				
一丁目																				
二丁目																				
9班	8班	7班	6班	5班	4班	3班	2班	1班	12班	11班	10班	9班	8班	7班	6班	5班	4班	3班	2班	1班
明星	水澤	福地	越智	望月	佐藤	吉村	齊川	大槻	大村	神	白井	陣内	武田	菅沼	小林	菅野	村田	齊藤	坂下	平林
圭介	眞澄	学	美季	和子	雅子	恭子	義則	智子	忠	賢和	章裕子	知子	弥奈	忍	文子	奈生	純一	隆	恵子	勝麿

新旧役員・委員・班長懇親会



3月1日(土)
昨年に続き樽
町の「ザ・ニ
ューオークラ
鶴の間」にお
いて「新旧役
員・委員・班
長懇親会」が
59名の参加を
もって開催さ
れました。今回も自治会館前を11
時頃から送迎バスで出発し、11時
45分の開会となりました。

堀内会計部長の司会進行で行われ、最初に斉藤会長より横浜市からの助成金である「地域活動推進費」(令和6年度700円/自治会加入1世帯)の増額が見込まれることや、防犯関連の助成金が新年度から給付されるなどの話がありました。



会長挨拶

次に新年度の役員が紹介され、新ポストとして事務部長を設置することが発表されました。(詳細は本号1頁を参照)



会場のようす

続いて、スポーツ推進委員を20期にわたり務められ令和6年度で引退される高橋修氏に対して、会長から慰労記念品等が贈呈されました。この後、会長より連合自治会に関する説明がありました。ほぼ正午から押尾広報部長の音頭で乾杯が行われ会食となり、参加された新旧班長や各委員の紹介がありました。



BINGO!

13時10分頃から久方ぶりに「BINGOゲーム」が実施され、14時頃の閉会となりました。

ボーイスカウト横浜第8団



こんにちは。
ボーイスカウト横浜第8団
(以下横浜8団)です。

仲手原自治会の皆様には自治会館の利用や仲手原公園の清掃奉仕など、色々お世話になります。謝しています。

ボーイスカウトは「子どもたちの好奇心や探求心にこたえる活動を通して、健全な人材を育成する教育運動」です。横浜8団は、昭和25年に武相中学校で産声をあげ、今は約80名の子ども達と、約40名の指導者が一緒に活動しています。



ビーバー隊(年長～小2)

小学生の低学年代は「なかよし」をテーマに、自治会館や公園での集会(工作などの創作活動)やピクニックなどの野外活動、ボーイスカウトの兄さん・姉さんと一緒に街頭募金も行います。小学3年生からは「いつも元気」

をテーマに、港北区内を探訪するハイキングや3泊4日のキャンプ、三浦海岸でのシュノーケリングなど、学校では体験できない活動を通して成長しています。



カブ隊(小3～小5)

中学生年代からは「そなえよつねに」(備えよ常に)をテーマに、ハイキングや登山、スキーにキャンプなど、仲間と一緒にアクティブな活動を通して「自主性」「協調性」「社会性」や「リーダーシップ」を養います。



ボーイ隊(小6～中3)

これからも地域の一員として「よりよい社会人の育成」を目指して活動していきたいと思っています。

ボーイスカウトの制服を着た子ども達を見かけたら温かい目で見守って頂けたら嬉しく思います。また、一緒に活動したいという方は、お気軽

にお気軽に声をかけて下さい。
B.S.YOKOHAMA



(横浜第8団 育成会長 家田 洋)

横浜8団HP <https://bsyokohama-dai8dan.jimdoweb.com/>

着任校長・園長先生紹介

武相中学・高等学校

校長 田中 徳孝



この度、
武相中学・
高等学校の
校長に就任
致しました

田中徳孝^{のりたか}でございます。

伝統と実績ある武相中学・高等学校において責任ある立場となり、身の引き締まる思いです。これまで本校が築き上げてきた教育の質と、生徒の皆さんの主体的な学びの姿勢を、しっかりと受け継ぎながら更なる発展に尽力してまいります。

教育の現場は常に変化していますが、私たちの使命は、生徒一人ひとりの可能性を信じ、その成長を支えることに他なりません。生徒たちが夢や目標に向かって自ら考え、行動し他者と協働できる力を育んでいけるよう、地域の皆様との連携も大切にしながら、開かれた学校づくりを進めてまいります。今後とも温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

横浜市立白幡小学校

校長 右橋 康彦



このたび
白幡小学校
の校長とし
て着任いた
しました右

橋康彦（みぎはしやすひこ）と申します。これまで横浜市内の小学校で教員や副校長として勤務してまいりました。

白幡小学校は、地域の皆様の温かなご支援のもと、子どもたちが生き生きと学ぶ素晴らしい学校です。特に、朝の登校時には、地域や保護者の皆様が子どもたちを温かく見守ってくださっており、安全・安心な環境が整っていることに、日々感謝の気持ちを抱いております。子どもたちの笑顔が毎日の励みです。

これからも、地域とともに歩み、子どもたちが安心して学び、たくましく未来へ羽ばたいていける学校づくりを目指してまいります。どうぞ、今後とも白幡小学校への温かなご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

横浜市立港北小学校

校長 伊藤 智樹



都筑区荏
田小学校よ
り伝統ある
港北小学校
に着任しま

した。私が生まれた頃妙蓮寺駅近くに住んでいたことがあり、その地に着任できたことにうれしい気持ちでいっぱいです。どうぞよろしくお願いいたします。

始業式の日、校庭で式が始まる時に雨が降り、子どもたちは校内に移動し、テレビ始業式。この状況でも子どもたちは整然と教室に移動して立派な態度でした。子どもたちに「急な変更でごめんなさい」と言うと「校長先生が悪いわけではないですよ。」と笑顔の返答が私の心をほっとさせてくれました。

教育は、人と人とのつながりがとても大切です。「学校・家庭・地域」がつながりながら本校の教育目標である「チャレンジする子港北の子」を目指したいと思えます。今後とも本校へのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

横浜市港北保育園

園長 葛西 敬子



青葉区にある横浜市
奈良保育園
より今年度
4月に着任

いたしました。

仲手原自治会の皆様には日頃より保育園を温かく見守っていただき、心より感謝申し上げます。

子どもたちが公園で遊ばなくなったと言われる昨今、四季を感じられる公園で子どもたちが集い、好きな遊びを存分に楽しむ姿に地域の子どもたちがのびやかに育っていることを感じます。

港北保育園では、育児支援センターとして園庭開放や在園児との交流保育、育児講座など未就園児の子育て支援を行っています。また、港北区の子育て支援イベントとしてにこにこ広場の開催を行っております。

子どもたちの明るい声の響く地域の中の一員として、皆様と共に子育て支援を行っていただければと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

雨があがると、広場公園や二丁目公園にも多くの人が集まってきました。広場公園では焼きそば、玉こんにゃく、フランクフルトの他、自治会青年部によるクレープの販売が行われ多くの親子が列をつくっていました。子どもたち特に人気だったのが第2どろぐり児童クラブの千本引きと二丁目公園のミニ動物園で、ミニ動物



バザー・古本市(自治会館)

5月10日(土) 10時より「なかてはらふれあいまつり」が開催されました。当日は早朝から小雨がぱらつき、バザーや古本市などは自治会館内に移動するなど雨天用の設営でスタートしましたが、開会後しばらくして

園では羊やヤギにエサをあげたり、モルモットやひよこことふれ合ったりと楽しいひとときを過ごすことができました。



玉こんにゃく



クレープ



千本引き



元祖 ふれあいやきそば



フランクフルト



ミニ動物園

今年は初めての試みとして親子での「餅つき&餅まるめ体験」を事前募集制で実施。子どもたちは大きな杵をにぎって「よいしょ!」のかけ声で力一杯餅をついていま

した。今後は参加枠を増やし内容もさらに充実させていきたいとのことでした。



餅つき

また、自治会館前のスペースもふれあいまつりに合わせてプチリニユアル。所狭しと植えられた色とりどりの花々と、看板などの楽しい仕掛けが参加者の目を楽しませてくれていました。あわせてセッティングされたオオクワガタやヘラクレスオオカブトに気がついた方は大興奮していました。

このように毎年恒例のお祭りも「参加者に楽しんでもらいたい」との主催側の思いによって年々進化していることを感じる今回のふれあいまつりでした。特に子どもたちが主役であるという雰囲気は、仲手原の素晴らしい伝統であるように感じます。地域のイベントを支えてくださっている方々に改めて感謝したいと思いました。

(加藤 篤志)

新入学児童お祝い贈呈



4月5日
18時より自治会館において

斉藤会長より新入学児童へお祝いの贈呈が行われました。保護者の方に連れられて24名の新入学児童が訪れました。子どもたちはとても嬉しそうでした。

自治会だより

6月 「なかてはら」第70号発行

日赤・共同募金のお願い

7月 港北小地域防災拠点訓練(6日)

8月 夏祭り(23・24日)

子供会だより

単独行事

10月 紙ヒコキ大会地区講習会(5日)

編集スタッフ

植木幹造・押尾泰典・

加藤篤志・山口美和

編集責任者…中村泰雄